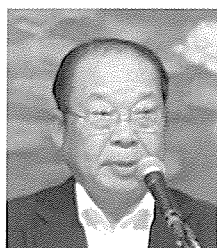


一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 第5回 通常総会開催



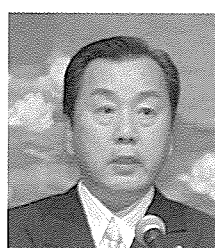
一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 第5回 通常総会が6月22日(水)午後2時からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で会員350名(委任状を含む。)が出席して開催されました。今年始めの廃棄食品の不適正処理により、業界全体が社会的に注目されましたが、総会は滞りなく進行され議案もすべて承認されました。



開会の辞を述べる
小島副会長

一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 第5回 通常総会は、理事 新美三良氏の司会進行、副会長 小島 晃氏の開会の辞で始まりました。開会の挨拶で永井会長は「昨年の台風18号、関東東北豪雨、また今年4月に発生

した熊本地震は激甚災害と特定非常災害の指定を受け、被災地では130万トンの災害廃棄物の処理に追われました。近年このような異常気象の増加により、日々の暮らしが脅かされています。この地

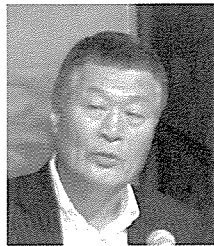


開会挨拶をする
永井会長

域においては南海トラフ巨大地震が想定されておりますが、この地震により発生する廃棄物は、最大約3.5億トンと推定されております。こうした中、国は廃棄物処理法や災害対策基本法の一部改正を行い、大規模災害時

における廃棄物対策と施設整備などを積極的に推進しております。また廃棄物処理法は改正から5年が経過し、法改正に向けて全産連では法制度対策委員会が中心となり、同法の見直しの29項目の業務事

項として取りまとめ、3月31日に環境省に提出しました。この要望事項の実現に向け、中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度専門委員会において議論を重ね、国に働きかけること



議長の平沼副会長

としております。5月24日に全産連、行政、政界関係者と懇談会を行い、毎月2回の委員会にて検討を重ね、今年の12月に取りまとめ来年の通常国会に上程する予定です。今後とも会員の皆様方と力を合わせ資源循環型社会の構築、低炭素社会の実現等に向けて努力して参ります。また当協会の社会貢献として、愛知県から協力依頼のありました、ダイコー株式会社で保管されている廃棄物に係る協力を昨日から尾張西支部の全面的な協力を得て、収集運搬作業を行っていますが、尾張西支部のみでは計画の配車台数の確保が難しい状況であります。つきましては名古屋支部、尾張北支部、尾張南支部の三支部の協力をお願いしたいと考えておまして、協会事務局より詳細な内容についてご連絡させていただきますので、会員の皆様方のご協力を心よりお願い申し上げます。」と述べました。

次に議案審議となり、副会長 平沼辰雄氏が議長として、議事録署名人に平沼議長、永井会長、高木英泰氏、竹内良一氏が選任され審議が行われました。

■第一号議案 平成27年度事業報告承認について

■第二号議案 平成27年度収支決算報告承認について

■第三号議案 定款の一部変更について

■第四号議案 役員人事(役員辞任・選任)について

議案は専務理事 安藤 均氏より説明があり、第一号議案と第二号議案は関連があるため一括して審議され承認されました。第三号議案は定款第9条の「除名」、第10条の「会員資格喪失」の一部を変更するとともに、不足の追加が審議され承認されました。第四号議案の役員人事(役員辞任・選任)については、専務理事の安藤 均氏が辞任されるため、新し



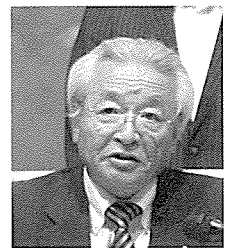
議案説明をする
安藤専務理事

い理事候補として専務理事待遇の渡邊 修氏を、後任理事として推薦させていただく提案があり、審議され承認されました。

その後業務執行理事の選任をする必要があるため、臨時議会を開催しました。理事監事は別室に移動し議会を開き、定款第14条に法り渡邊 修氏が専務理事として選任されたことが、報告されました。

専務理事 渡邊 修氏は「会員の皆様のご理解を賜りまして専務理事として就任いたしました。今後は当協会の業務に尽力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。」と就任の挨拶をされ、会員の皆様からお祝いの盛大な拍手を受けました。

役員を辞任される安藤 均氏には、感謝の花束の贈呈が行われました。挨拶では「4年と3か月に渡りまして皆様方にいろいろご指導を賜り、ありがとうございました。今年に入りダイコー問題がありご迷惑やご心配をお



専務理事に就任した
渡邊専務理事待遇

かけしましたが、自分なりに悪く就業したのではないかと感じております。長い間ではございましたが、本当にありがとうございました。」と述べ、会場からは長年の任務に対して惜しめない拍手が送られました。なお、今後は参与として事務局に勤務していただき、協会の発展のためご尽力いただくこととなっております。

全ての議案審議が終了したため平沼議長は議長の任務を退任され、閉会の辞を常務理事 石山 進氏が述べ総会は閉会しました。



職員から花束を受取る安藤専務理事

平成28年度 一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 会長表彰

総会終了後会長表彰が行われ、産業廃棄物事業の発展に寄与された「功労者」表彰3名、「優良事業所」表彰3社、「優良従事者」表彰13名に、永井会長から表彰状と記念品が手渡されました。

[功労者表彰]

伊藤 泰雄	株式会社 ダイセキ (名古屋支部)
東 賢一	株式会社 クリンテック (尾張西支部)
中野 兼司	株式会社 東伸サービス (尾張北支部)

<受賞者の一言>

伊藤泰雄/株式会社 ダイセキ

「この度の会長表彰、大変有難うございます。気持ちを新たに当業界・愛産協の発展に貢献出来るよう、頑張っ参ります。」

東 賢一/株式会社 クリンテック

「この度の受賞に当り、皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。今後も業界の発展に尽力する企業作りに邁進する所存ですので、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。」

中野兼司/株式会社 東伸サービス

「受賞の機会を頂き、皆様方に感謝申し上げます。今後も産廃業界の『社会的評価向上』に向けて努力致します。」



功労者表彰を受賞された伊藤さん



功労者表彰を受賞された東さん



功労者表彰を受賞された中野さん

[優良事業所表彰]

サンコーリサイクル 株式会社(代表者 金田英和) (尾張南支部)
株式会社 エヌジェイエス(代表者 石山勝範) (西三河支部)
株式会社 山治紙業(代表者 筒井宏一) (東三河支部)

<受賞者の一言>

サンコーリサイクル 株式会社/代表者 金田英和

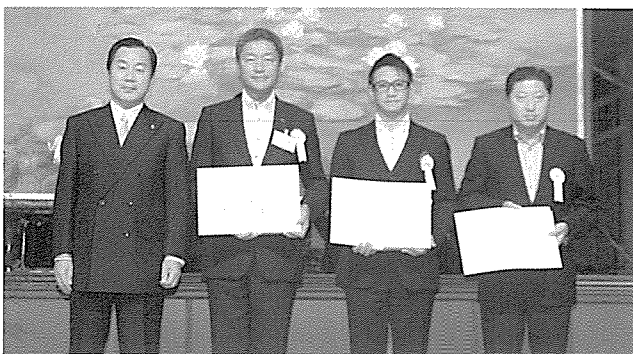
「このたびは定期総会におきまして『優良事業所表彰』を賜り、大変光栄に存じます。当社も24期を迎え、この表彰に恥じぬよう適正処理推進に向けていっそう努力し、業界の発展に対しまして微力ではありますが、寄与できるよう尽力してまいる所存です。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。」

株式会社 エヌジェイエス/代表者 石山勝範

「平成28年度 愛知県産業廃棄物協会総会に於いて優良事業所表彰を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。今後とも地域の環境保全に努めて参る所存であります。有難うございました。」

株式会社 山治紙業/代表者 筒井宏一

「この度は会長表彰を賜り、感謝申し上げます。賞の名に恥じぬよう今後も精進して参ります。ありがとうございました。」



優良事業所表彰を受賞された金田さん、石山さん、筒井さん

[優良従事者表彰]

永井 弘児	永一産商 株式会社 (名古屋支部)
福手 恭宣	大矢建設 株式会社 (名古屋支部)
松原 正治	株式会社 ユニオンサービス (名古屋支部)
藤原 和徳	有限会社 東海技建 (尾張西支部)
伊藤 大蔵	有限会社 丸公建材 (尾張西支部)
安永 勝	美濃金属 株式会社 (尾張北支部)
山本 哲哉	株式会社 新栄工業 (尾張北支部)
佐藤 正仁	株式会社 テクア (尾張南支部)
武野 剛	株式会社 上野清掃社 (尾張南支部)
松田 重隆	中部保全 株式会社 (西三河支部)
伊藤 喜朗	豊栄化学 株式会社 (西三河支部)
高橋 剛	株式会社 マルサワ (東三河支部)
石黒 教督	サーラ物流 株式会社 (東三河支部)

<受賞者の一言>

永井弘児／永一産商 株式会社

「この度はこのような素晴らしい賞を頂きまして、誠に感謝しております。今後も賞に恥じないように協会活動等を頑張ります。」

福手恭宣／大矢建設 株式会社

「数多い産廃業者の従事者の中から選抜され、大きな会場で表彰された事と、長年産廃事業に携さわって来た事を榮譽に思います。」

松原正治／株式会社ユニオンサービス

「この度は、優良従事者として表彰していただき、誠にありがとうございます。今後も廃棄物の適正処理および3Rに取り組んでまいります。」

藤原和徳／有限会社 東海技建

「会長賞ありがとうございます。建設業より廃棄物業界に転身し29年目。今後も業界の発展に寄与するべく、業務に邁進してまいりますので、変わらぬご指導をお願いいたします。」

伊藤大蔵／有限会社 丸公建材

「この度、優良従事者として会長表彰を賜りましたことは大変光栄であり、身の引き締まる思いであります。」

安永 勝／美濃金属 株式会社

「勤続10年の節目に愛産協会会長表彰をいただき嬉しく思います。今後も溶接技術を軸に、社会及び業界に貢献できるよう精進いたします。」

山本哲哉／株式会社 新栄工業

「この度、名誉ある賞を頂きまして、誠に有難うございます。協会ならびに、推薦して頂きました弊社の社長に感謝します。」

佐藤正仁／株式会社 テクア

「この度、優良従事者表彰を頂き、誠に有難うございます。何歳になっても賞を頂くのは嬉しいものです。これからもますます頑張っていくと勇気が湧いてまいりました。有難うございました。」

武野 剛／株式会社 上野清掃社

「この度は優良従事者表彰を受け、大変うれしく思います。今後もこの賞に恥じないよう頑張っていきたいと思っております。」

松田重隆／中部保全 株式会社

「今回、名誉な賞を賜り誠に光栄です。今後も、廃棄物の適正処理を通じ、環境保全に努めます。」

伊藤喜朗／豊栄化学 株式会社

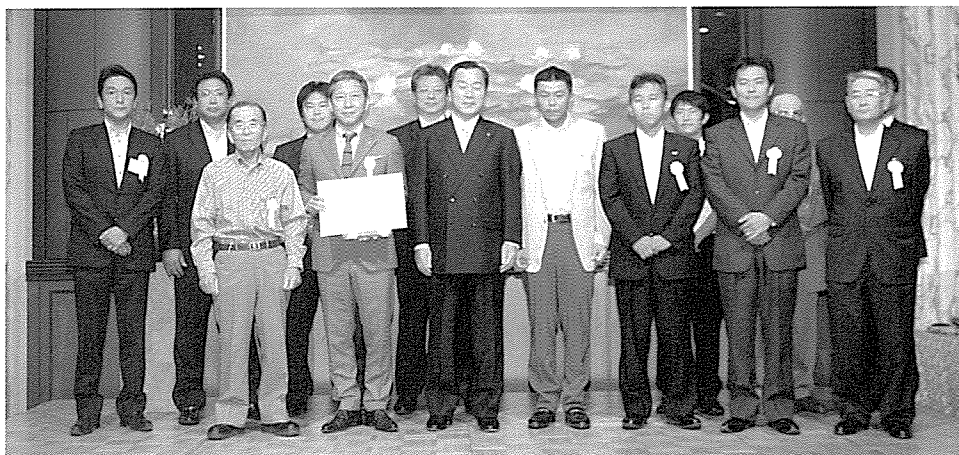
「今回表彰頂き誠に有難うございました。さらに知識を磨き、適正処理に貢献できるよう努力致します。」

高橋 剛／株式会社 マルサワ

「眼前の仕事を懸命に取り組むうちに10年が経過してました。これからも日々精進を続けて参ります。」

石黒教督／サーラ物流 株式会社

「この度は、榮譽ある賞を頂き誠にありがとうございます。この賞を汚す事の無い様、尽力してまいりたいと思っております。」

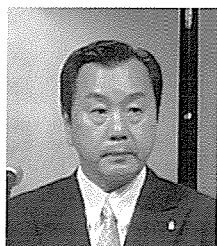


永井会長を中心に優良従事者表彰を受賞された皆さん

政界・行政機関から、愛産協へ 応援を求める熱い声が寄せられた懇親会

懇親会は第5回通常総会后、同ホテル7階ザ・グランコートにおいて開催されました。来賓として、政界、行政機関、関係諸団体から多数ご列席を賜り、壇上にご着席されました。

開会の辞を副会長 小島 晃氏が述べ、永井会長は挨拶で「私どもの業界は、日々排出される多種多様な産業廃棄物の適正処理や、これらを有効資源として効率的に循環させるための基幹産業団体として、資源化リサイクルへの取組を、積極的に推進しています。製造及び出荷額が、36年連続日本一を続けるこのもの作り愛知を支え、社会に欠くべからざる重要な役割を、担っております業界であります。このことを地域社会の人々に正しく評価理解をしていただくために、会員の皆様と一体になって各種の社会貢献に努力を積み重ね、更なる協会の発展を目指して参りたいと存じます。また東京オリンピックが開催される平成32年は、産業廃棄物に関する法律の改正から50年目となる節目の年です。この平成32年をめどにして、我々産業廃棄物業界の更なる地位の向上を目指し、全国産業廃棄物連合会の法制度対策委員会のもとに、タスクフォースが設置され進められております。振興策の実現に向けて皆様のご支援ご協力をお願いいたします。」と述べました。



開会挨拶をする
永井会長

来賓の挨拶として愛知県知事 大村秀章氏より「今日は、愛知県産業廃棄物協会の総会、懇親会のご盛会おめでとうございます。今年初めに起きました廃棄食品の不適正事案ですが、実は3月に電気が止められ、廃棄食品は冷凍庫の中で腐敗が進んでおりました。このままでは周辺環境に悪影響を及ぼすと

いうことから、6月に県が音頭をとり、県と稲沢市で相談をして、産廃協会と話し合いを行った結果、廃棄物収集運搬と焼却のご支援を賜ることとなりました。（協力会社：オオブユニティ（株）、豊田ケミカルエンジニアリング（株）、サンエイ（株）、他）まだまだ数か月かかりますが、傷んだものは全て撤去しました。ご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げたいと思います。」と述べました。



開会の辞を述べる小島副会長と来賓の皆さん

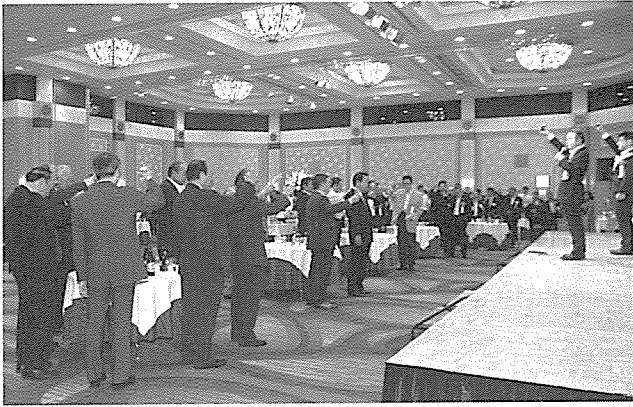


来賓挨拶をする
大村愛知県知事



来賓挨拶をする
中部地方環境事務所
三村所長

環境省中部地方環境事務所 所長 三村起一氏からは「今年の審議会でも紹介させていただきましたが、中部地方環境事務所が主となり、愛産協様をはじめ関係する自治体の方々が集まり協議会を作り、大規模災害発生時の応急の対応、これを定めた『災害廃棄物中部ブロック広域連携計画』第一版を3月に策定しました。今年度は今回の熊本の経験を踏まえ、特に応急時の対応について、より実効性の高い



直江愛知県議会議員による乾杯

計画にしていくということが必要であります。また本格的な復旧復興に向けた連携体制についても、是非進めていきたいと考えておりますので、皆様方のご支援を引き続きお願いしたいと思っております。また食品廃棄物が食品として売却された事案につきましては、倉庫に残された廃棄物は、愛知県産業廃棄物協会様をはじめ皆様方のご支援のもと、撤去が進められております。改めて敬意を表したいと思っております。環境省としても再発防止に向けて、電子 manifests の機能強化、登録事業者の監視体制、食品廃棄物の転売防止の強化を進めておりますので、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。結びとなりますが、孫子の代までこの美しい星地球を守り

引き継ぎ、持続可能な社会が形作られますようお願いしております。」と述べました。



来賓挨拶をする
酒井参議院議員

その後各界の方からの祝辞が読み上げられ、来賓の方々のご紹介後、乾杯の発声を機に会食が始まりました。会場は多数の人が立食形式で食事を楽しみ、久しぶりの対面を喜ぶ会員同士の声や、仕事の状況について語り合う会員など、賑やかな雰囲気に包まれました。会食半ば、酒井庸行議員が到着され、通常総会・懇親会の祝辞を述べられ、懇親会は平沼副会長の閉会の辞にてお開きとなりました。



懇親会来賓者一覧

(順不同)

内閣府大臣政務官自由民主党参議院議員	酒井 庸行	公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会	
愛知県知事	大村 秀章	専務理事	秋田 勝
自由民主党参議院議員 産業・資源循環議員連盟		一般社団法人 三重県産業廃棄物協会 会長	木村 亮一
事務総長 片山さつき様 (秘書)	高橋 一良	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会	
愛知県議会議員	直江 弘文	専務理事	筒井 照雄
環境省中部地方環境事務所	所長 三村 起一	中部産業廃棄物厚生年金基金 代表清算人	新井 相権
環境省中部地方環境事務所		愛知県中小企業団体中央会 振興部長	太箸 俊一
廃棄物・リサイクル対策課 課長	水原 健介	一般社団法人 中部経済連合会	
愛知県環境部長	菅沼 綾子	産業振興部長	祖山 薫
名古屋市環境局事業部廃棄物指導課 課長	田口 則雄	一般社団法人 愛知県建設業協会 上席	太田 聖二
公益財団法人 愛知県臨海環境整備センター		税理士法人 シーエス総研 税理士代表社員	菱田 裕之
専務理事	伊藤 和己	愛知県衛生事業協同組合 理事長	永田 喜裕
一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会 理事長	粥川 長司	愛知県衛生事業協同組合 事務局長	伊藤 勝至
一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会		名古屋市一般廃棄物事業協同組合 理事長	新美 三良
専務理事代行	伊藤 誠紀	名古屋市一般廃棄物事業協同組合	
公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 副会長	岩間 雄一	事務局長	吉田 隆